

●「こころの底から」

清く健やかに!

空間提供のプロを目指す

先日、テレビや新聞等で非常に残念な報道がされました。

・東京都のある高齢者住宅において、安全確保を理由にベッドへの拘束や手指の自由を奪うという対応が取られ、東京都の指導がくだりました。

・浜松市の介護施設にて、入浴中にやけどをした高齢者がお亡くなりになるという事故がありました。

報道では明らかにっていない様々な事情もあるのかもしれませんが、起きてしまった事実(結果)については本当に残念でした。ありがとうございました。

■どんな言い訳も認めない!

人の生活は多種多様です。価値観も様々だと思えます。しかし、それを逃げ場にしてはいけませんから、「この場合は、どうすべきかなあ?」「この場合は、同じ対応では良くないかもしれないなあ?」と考え抜く覚悟が大切です。対人サービスに

関わるということは、「自分自身にウソをつかずに利用者様のことを真剣に考え抜くことができるか?」を問われるのだと思います。

■空間提供のプロとして

仕事を進める上で、スキルやテクニクも大切だと思います。もちろん効率を上げることも大切です。しかし、何よりもプロとして仕事への誇りを持ちながら、お客様を第一に考えることが原点だと思います。

テレビではマイナスイメージの事件が報じられることが多いです。しかし、厳しいと言われる業界で、健やかに明るく活躍している人材がたくさんいることをもっと取り上げて欲しいと感じます。

事業所でも「心の教育」や「業界情報の共有」「プロとしての姿勢の教育」を週2回、コツコツと積み上げていきます。

健全な心を持つことで、健全な仕事の成果を生むことが出来ると信じています。



■2月あれこれ

寒い日が続きましたが、事業所内は様々な活動で熱気に満ちていました。

▽手作りおやつ

ちよつとお洒落なレシピにも挑戦しています。3時のティータイムは至福の時間となりました。

他にも調理企画は本当に盛り上がりま



▽手作り本棚に挑戦

手作りで本棚を作ろうというところで、寸法を考えて設計図を作るところから取り組みました。組み立て工程に入るとワクワクしてきますね。



市内の「ある行事」でスタッフが「みしまるこちゃん」に入りました(笑)



◆GWのお休み情報

3月	21日(土)	祝日ですが通常営業
4月	29日(水)	祝日ですが通常営業
5月	3日(日)	事業所内の清掃のためお休みを頂きます。
	4日(月)	
	5日(火)	祝日ですが通常営業
	6日(水)	祝日ですが通常営業

◆ご利用可能情報

お気軽にご相談ください。

デイサービス若芝(小規模対応型通所介護)

住所: 三島市芝本町11-32

(三島信用金庫 本店営業部裏手)

電話: 055-983-0808 (渡部(わたなべ))

定員: 10名

営業: 月~土 (日曜・祝日・年末年始)

サービス提供時間: 9:15~16:30

<ふじしろ/若芝 デイグループ>

職員: 介護福祉士6名、認知症ケア専門士5名、
看護師2名、社会福祉士3名、ケアマネ3名

<http://www.com-work.jp/>

認知症を知る(十)

●BPSDの基本的理解 ↳メッセージを読む

▼悪循環を防ぐ

私たちが間違ったケアを行うことによって、新たにBPSD(行動・心理症状)が発生するようになってしまったら、悪化させてしまう場合があります。

BPSDは認知症の方が抱えている様々なストレスや不安によって起こることが多いです。一方で介護する人も、関わりの中でストレスを感じたりイライラしたりもするでしょう。しかし、そこで大声で怒ったりすると、認知症の方にとっては「いわれの無い言いがかり」ですから、益々不安になったり怒りっぽくなったりしてしまいます。お互いにとっての悪循環を生んでしまうのです。

▼行動には目的がある

BPSDを理解するうえで、思考や行動の混乱はあっても、行動自体は本人なりの目的に沿った行動であるという事を理解して欲しいです。認知症の方は目的もな

くウロウロと歩くのではありません。必ず理由(目的)があるのです。ただし、認知症の症状が重くなってくると、その理由(目的)はつかみにくくなってきます。単純に居心地が悪いということが理由の場合も出てくるかもしれません。

以前は、BPSDを困った行動と捉える人も多くいました。しかし、実はそうではなくて、認知症の方が示す様々な行動は私たちに何かを伝えようとしているメッセージであると考えるのが一般的ななのです。

そのメッセージを捉えることがケアの基本です。最もメッセージの理解に長けているのは、人生を共にしてきた家族かもしれません。第三者の視点という意味では介護職もプロとしてメッセージを読み解いていかなければなりません。まさに情報共有と連携が認知症ケアの生命線といえます。

(参考:「認知症の人を知る」より)



食の豆知識

桃花酒

邪気を払い、長寿をもたらすと言われる桃。その花を酒に浮かべたのが「桃花酒」です。かつて上巳の節句(ひなまつり)の日に飲まれていました。見た目にもきれいなお酒です。



旬をいただく

ふきのとう

縄文時代から食べられ、平安時代には栽培されていたという日本原産の山菜。早春に咲き、「春の使者」と呼ばれています。更年期障害や肌の衰えの予防が期待できます。

アクがあるので、食べ過ぎず楽しむくらいに!



食養生 不眠

不眠の主な原因は、自律神経のアンバランス。眠れない人は、コーヒーやチョコレート、カレーなどの香辛料、アルコール類など刺激の強い食品をひかえ、ごはんをしっかり食べて、黒ゴマ、ゆりね、松の実、ねぎなど沈静効果のあるものを副菜に入れます。



おうちで手づくり ハマグリの潮汁

ひなまつりには、一夫一婦の願いを込めたハマグリの潮汁が定番です。自然塩で貝の旨みを引き出せば、ダシなしでもOK。シンプルな調理で素材のおいしさが楽しめます。



※参考:海之精クラブ
<http://www.uminosei.com/ryohri/>